

平成30年度愛媛県グリーン・ツーリズム推進協議会事業報告について

1 組織運営・研修事業（40,908円）

| 区 分 | 年 月 日 | 実 績 内 容 |
|---------------------------------------|------------------------|--|
| ○会議等の開催 (8,964円) | H30. 4. 20 | 総会 ・平成29年度事業報告、収支決算について ・平成30年度事業計画(案)、収支予算(案)について ・えひめグリーン・ツーリズムナビホームページのリニューアルについて 場所：県林業会館4階、参集者：24名 |
| | H31. 3. 25 | 幹事会 ・平成30年度事業報告、収支決算について ・平成31年度事業計画(案)、事業予算(案)について ・役員を選任について ・えひめグリーン・ツーリズムナビホームページのリニューアルについて 場所：県庁第二別館2階 会議室、参集者：8名 |
| ○グリーン・ツーリズム全国 大会参加費助成 (31,944円) | H30. 11. 21～ 11. 22 | 第17回全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク 長崎大会への参加 会場：長崎県内8会場（分科会）大村市（全体会） 参加者：12名 |

2 情報発信事業（279,940円）

| | | |
|---|---------------------------|---|
| ○えひめグリーン・ツーリズムナビの運営 (275,292円) | H30. 4. 1～ H31. 3. 31 | 県内グリーン・ツーリズムに関する適時的確な情報提供や住民の要望への対応を一体的に行うホームページの運営 |
| ○広域連携検討会活動費助成 (4,648円) | H30. 10. 14 | 「でちこんか2018びっくり市」（鬼北町） |
| ○地域資源モデルコースパンフレットの作成 | | 「えひめグリーン・ツーリズムナビ」モデルコースパンフレットの見直し・印刷 |
| ○えひめグリーン・ツーリズムサポーターの育成 サポーター登録者数：450人 (個人435人、15団体) | H30. 4. 1～ H31. 3. 31 | サポーターの募集啓発 |
| | H30. 6. 28 | 会報（メールマガジン夏号）の発行 |
| | H30. 9. 26 | 会報（メールマガジン秋号）の発行 |
| | H30. 12. 27 H31. 3. 20 | 会報（メールマガジン冬号）の発行 会報（メールマガジン春号）の発行 |

3 人材育成・普及啓発事業（334,809円）

| | | |
|-------------------------------------|----------------|---|
| ○農林漁家民宿開業研修 (148,264円) | H30. 6. 26 | 農林漁家民宿の開業や運営を支援するため、開業予定者を対象に農林漁家の視察、開業に向けてのプロセス、開業に向けての心構え等の研修を実施 場所：内子自治センター他（内子町） 参加者：農林漁家民宿開業予定者他 22名 講師：(一財)都市農山漁村交流活性化機構 花垣紀之氏 |
| ○えひめグリーン・ツーリズムフェアの開催 (78,738円) | H30. 11. 24~25 | 農山漁村ちよこつと体験や地域協議会の活動紹介等のパネル展示を通じ、県民のグリーン・ツーリズムに対する意識の醸成等を図るためのフェアを開催 場所：城山公園やすらぎ広場（松山市） |
| ○グリーン・ツーリズム食のおもてなし研修会 (107,807円) | H31. 2. 19 | 農林漁家民宿の経営者や開業予定者、体験メニュー提供者等を対象に、収穫体験に調理体験を組み合わせるなどの新たな体験メニューの開発や、地域の特産品や自家生産物を活用したメニューの掘り起こしを行い、食を通じたグリーン・ツーリズムの活性化を図るための講座を開催 場所：松前町総合文化センター（松前町） 参加者：農林漁家民宿経営者他 30名 講師：三浦菓子店 三浦哲也氏 6次産業化プランナー 加地まゆみ氏 柑橘栽培農家 西谷章吾氏 伊予銀行デジタル企画室 秋本哲室長 |

4 県主催の研修会等への参加・協力（農泊魅力推進事業）

○インバウンド受入促進に向けたビジネスモデルの構築

| | | |
|-----------------|--|---|
| ①地域全体での受入体制整備 | H30. 12. 18 | 場所：今治市伯方 参加者：GT協議会役員 内容：協議会の運営について 今治明德短期大学 望田友加 講師 |
| ②実践者のスキルアップ | H30. 8. 27 H30. 10. 22 H31. 2. 12 H31. 3. 6 H31. 2. 27 H31. 3. 18 | 場所：今治市伯方 参加者：GT協議会会員他 内容：インバウンドに役立つ英会話 インバウンドに役立つ中国語 地域産物の活用（柑橘の加工） 地域産物の活用（おもてなし料理） 場所：内子町 参加者：うちこグリーンツーリズム協会会員 内容：地域産物の活用（おもてなし料理と惣菜） 地域産物の活用（おもてなし料理：実習） 講話「地域の素材をいかしたおもてなし」 |
| ○旅行会社等と連携した誘客促進 | H30. 7. 27~ H31. 3. 15 | 対象：しまなみ、内子 内容：・メディアツアーの実施（11/5~9、4泊5日） シンガポールフリーペーパー「OISHII」編集者 ・モデルツアーのブラッシュアップ |

平成31年度愛媛県グリーン・ツーリズム推進協議会事業計画について

1 組織運営・研修事業

○会議等の開催

グリーン・ツーリズムを効率的かつ効果的に推進するため、事業計画等の策定、会員相互の情報共有、連携交流、先進事例の研修等を行う。

2 情報発信事業

○えひめグリーン・ツーリズムHPの運営と充実

リニューアルしたホームページを、引き続き当協議会で適切に運営するとともに、必要な機能やコンテンツを追加し、より効果的な情報発信を行い交流人口の増大を図る。

○えひめグリーン・ツーリズムサポーターの育成

これまでえひめグリーン・ツーリズムナビを用いて、都市住民等を「えひめグリーン・ツーリズムサポーター」として募集・登録しており、今後は新しいホームページ等を活用して県内のグリーン・ツーリズムの活動を紹介する等、メールマガジンに代わる情報発信を構築し、交流人口の増大を図る。

○地域資源モデルコースパンフレットを活用した情報発信

県下各地域にあるグリーン・ツーリズム体験施設や自然景観・歴史文化等の地域資源を結びつけた魅力ある個性豊かな体験メニュー等のパンフレットを作成・活用し、都市住民等に情報発信する。

○広域連携検討会による活動

東・中・南予の各地域内のグリーン・ツーリズム推進団体などが連携して組織する広域連携でのイベント開催やPR活動等を支援する。

3 人材育成・普及啓発事業

○農林漁家民宿講座の開催（2回）

グリーン・ツーリズムの中核的施設となる農林漁家民宿の開業や運営を支援するための関係法規、衛生管理、ホスピタリティ等の講座を実施するほか、地域GT協議会と連携し、農林漁家民宿経営に必要な講座を開催する。

○えひめグリーン・ツーリズムフェアの開催

グリーン・ツーリズムに対する意識の醸成と普及啓発を図るため、県内の実践者と連携し、えひめ・まつやま産業まつり等の催しに合わせ、グリーン・ツーリズム関係のパネル展示や体験ブースを設ける。

4 県主催の研修会等への参加・協力

(1) インバウンド受入促進に向けたビジネスモデルの構築

① 地域全体での受入体制整備

インバウンド（教育旅行を含む）受入に積極的なモデル地区を設定し、専門家指導のもと、団体客など地域全体での受入に向けて、受入窓口の設置や経理などの役割分担を明確にし、ビジネス化に向けた自立運営できる組織を構築する。

② 実践者のスキルアップ

実践者個々に対して、専門家指導による魅力ある体験メニューへの磨き上げや、有名シェフ指導による地域食の見直しとレシピ開発を支援し、おもてなしの質の底上げを図る。同時に、収益アップに向け、ビジネス感覚を身につけた実践者を育成する。

(2) 愛媛DMOと連携した誘客促進

愛媛DMOと連携し、魅力ある旅行商品を開発し、アプローチ先のリサーチと確実な売り込みによる誘客を図る。

(3) 農泊プラン動画発信

各地域で選定された体験メニューや農家民宿を、ツアープランとしてまとめ、映像制作会社と連携し、動画をHPやYouTube等で発信することで、農泊地域の魅力をわかりやすく伝え、新たな顧客の確保を図る。